

つづき

津付ダムだより

津付ダムだより紹介

住田町、陸前高田市にお住まいの方々
に津付ダム建設事業及び気仙川治水計画
等に関する情報をお知らせするために配
布します。

ダムの概要

津付ダムは、気仙川水系大股川の気仙
郡住田町世田米字^{こがいざか}銅沢地内に、治水専
用ダムとして建設するもので、気仙川
沿川^{えんせん}の洪水被害を軽減することを目的に
しています。ダム地点で計画^{けいかくたか}高水流量
240立方メートル毎秒のうち、175
立方メートル毎秒の洪水調節を行いま
す。型式は、重力式コンクリートダムで、
高さ48.6メートル、長さ165.0
メートル、堤体積105千立方メートル、
総貯水容量560万立方メートルです。
通常時は穴あきダム（裏面参照）のた
め、ダムの中に水が溜まらず、環境には
ほとんど影響を与えないものです。

平成十八年度事業

今年度の事業予算は、三億円です。事業
内容としては、今まで継続して実施してい
る流量^{りゅうりょう}観測及び水質調査を行うとともに、
付替道路と橋梁の計画設計を行います。
また、この事業により家屋や田畑山林等
生活基盤の大部分が水没してしまおう方々
の、家屋等の移転補償を実施するために、
土地先行取得事業を導入して、生活再建対
策をすすめています。

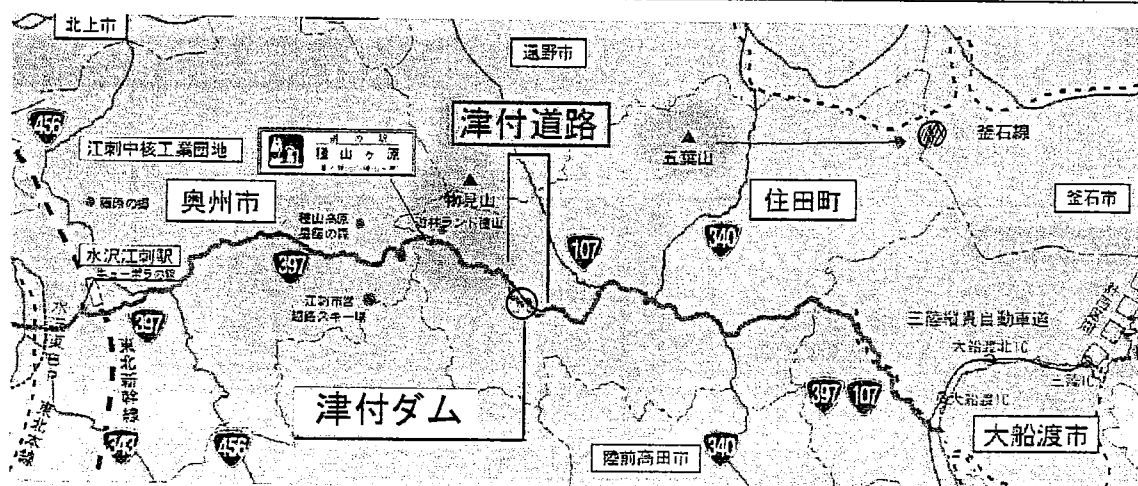
新しい生活にむけて

平成十七年七月十一日に岩手県庁におい
て、地権者会と岩手県知事の間で、住田町
長立会いのもと「損失補償」の協定を締結
し、津付ダム建設事業に伴う補償交渉や生
活再建の支援を行ってまいりました。
今年度も移転先での生活について、引き
続き支援をすすめていきます。

国道397号(津付道路)

現在通行している国道397号は、ダム
が完成することにより洪水時に一部区間
が水没し使えなくなるため、ダム計画より
高い位置に付け替える必要があります。
現地は山間部で急峻な地形のため、経済
性や環境、将来の維持管理も合わせて検討
した結果、住田町世田米中井地区から住田
町世田米字銅沢地区までの約2.7キロメ
ートルについて、付け替える計画としまし
た。

現在の車道幅員5.5メートル(全幅6.
5メートル)に対し、新しい車道幅員、6.
5メートル(全幅9.5メートル)に拡幅
し縦断^{じゆうだん}勾配やカーブも緩和することよ
り、大型車のすれ違いなどが容易になり、
快適性や安全性を確保するとともに、時間
短縮も図られます。道路が良くなることに
より沿岸部と内陸部の人的交流や、物流の
増大などの経済効果が期待されています。
なお、ダム事業の前後約5.3キロメー



ダムを建設する場所

トル区間については、大船渡地方振興局土木
部と連携しすすめる予定です。

発行所

大船渡地方振興局土木部

津付ダム建設事務所

お問合せ先

〒029-2502

気仙郡住田町下^{しも}有住

字中上 333

TEL 0192-48-3123

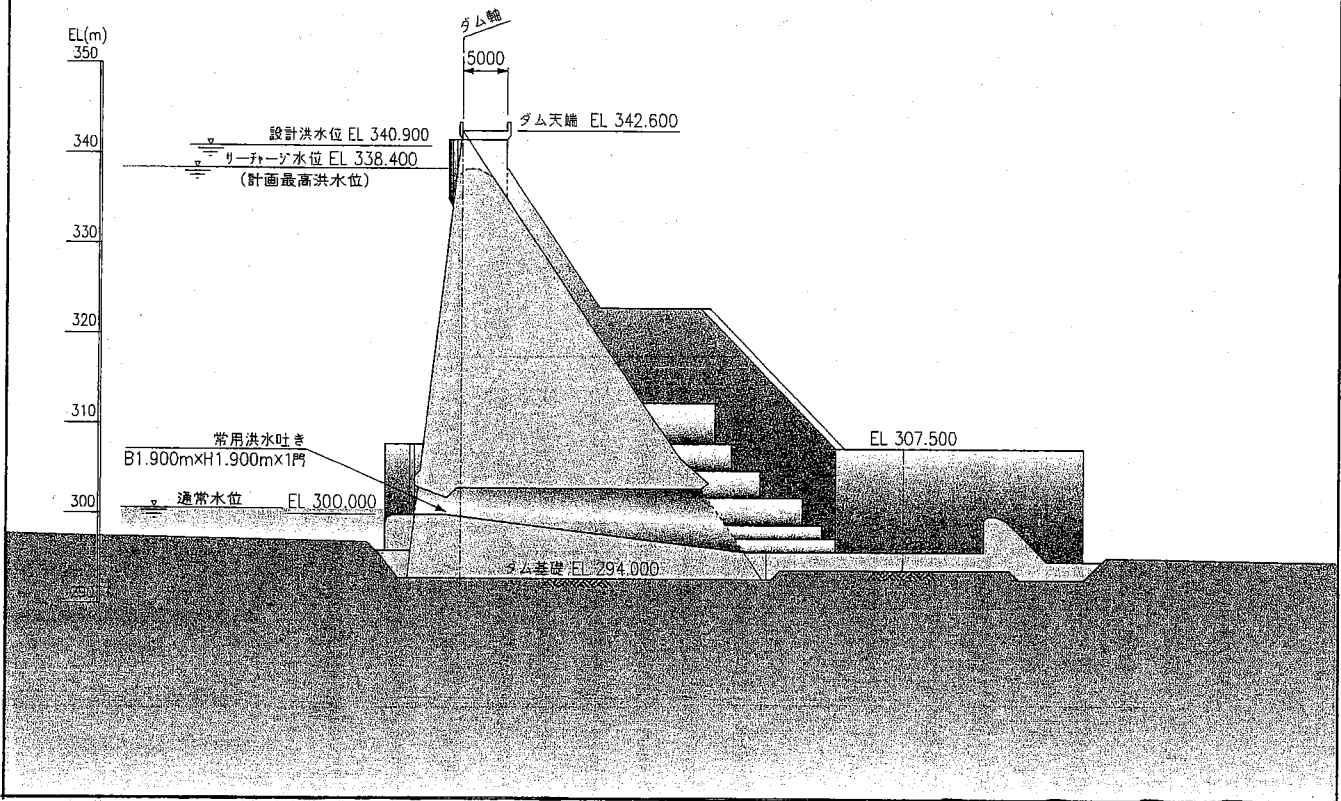
FAX 0192-48-3121

岩手県ホームページ

[http://www.](http://www.pref.iwate.jp/)

[pref.iwate.jp/](http://www.pref.iwate.jp/)

ダム標準断面図



ダムの特徴

治水専用(穴あき)ダムの特徴

- 通常時は、ダムの中に水を貯めず、常用洪水吐から自然流下で流れます。
- 洪水時は、常用洪水吐から排出できない水が一時的に貯まります。
- ダムに流入する土砂は、自然の状態で下流に流れます。
- ダムに流入する水とほぼ同じ水質の水が、下流に流れます。

貯水池容量配分

サーチャージ水位とは?

洪水時の流水は、ダムで一時的に貯留され、ダムの水位が上昇します。このときの最も高い計画水位をサーチャージ水位といいます。

